

2013年5月13日

白井市地域公共交通会議会長
宇井 隆浩 様
白井市総務部企画政策課各位

白井市議会議員
影山 廣輔

市内バス交通に関する検討・審議の要望

平素より白井市の道路交通に関してご審議いただき、ありがとうございます。

さてこの度は、白井市のバス交通の環境をより良くするべく、地域公共交通会議に諮っていただきたい儀があり、本要望書を提出いたしました。

民間路線について、ちばレインボーバス西白井線の延伸がかねてより工業団地から要望されています。これは、地域公共会議において協議されるべき事項と考えます。地域公共交通会議の要綱第2条にある協議事項の一つ目に「地域の実情に応じた適切な乗り合い旅客運送の態様及び運賃に関する事項」が掲げられ、市運行の循環バスに限らず市内の旅客輸送全般にわたる問題がこの会議の協議対象とされており、先の12月定例議会における、一般質問に対する宇井副市長の答弁でも、この点示唆されています。また、3月議会において可決された「白井市産業振興条例」では、「第4条 市の責務」の中に「道路、交通その他の産業基盤の整備を図ること」が挙げられていて、市としてもこの要望に対し主体的・積極的に対応していくべきです。

白井市循環バス『ナッシー号』のバス停新設について先の会議では、新設は無いという説明が執行部からなされました。「大山ロー丁目」については、「大山口中学校」までの直線距離が理由に挙げられています。しかしながら、これに隣接するバス停はもう一つ「大松集会所」もあり、「一丁目」バス停新設の判断基準については「中学校」との間の直線距離よりも「中学校」から「新鎌ヶ谷駅」を挟んで「集会所」に至る、およそ20分という乗車時間の長さこそ問題であり、住民からの要望もこれを念頭に置いたものと考えられます。

上記理由により以下二項目について、地域公共交通会議の場においてご審議いただきますよう、お願い申し上げます。

記

- 一、ちばレインボーバス西白井線のルート、白井第二工業団地へ向けての延伸
- 一、大山ロー丁目の、白井市循環バス『ナッシー号』バス停新設

以上

